

未来投資会議 構造改革徹底推進会合
「企業関連制度改革・産業構造改革－長期投資と大胆な再編の促進」(ベンチャー)
(第1回)

「ベンチャーフレンドリーな政府調達」に係る 取組について

平成28年12月12日

内閣府 (科学技術・イノベーション担当)

「ベンチャーフレンドリーな政府調達」に係る取組①

【背景】

- 世界的な技術開発競争が激しさを増す中で、研究開発型中小・ベンチャー企業は、機動性に富みスピード感あるイノベーションの担い手として期待は大きい。我が国の科学技術の振興、及び産業基盤の国際競争力強化の観点からも、このような企業の創出や育成の強化が重要。

- 中小・ベンチャー企業が研究開発成果の事業化を検討するに当たり、先ずは初期需要の確保が重要な課題となる場合が多い。

第5期科学技術基本計画（抜粋） ※対象：平成28年度～32年度

第5章（2）④ 新製品・サービスに対する初期需要の確保と信頼性付与

中小・ベンチャー企業が行う先進的な技術やサービスとして提供される新規事業等の立ち上げにおいては、市場創出が大きな課題となる。このため、市場創出の呼び水としての初期需要の確保、新製品等の有効性評価や評価結果の反映、販路開拓支援等の観点から、国が需要側の視点に立った施策の充実を図る必要がある。

- 一方、政府の側においては、装備品の調達等、非民生技術の開発を要する各省庁・機関は、予算や人材等のリソース面の制約が今後総じて厳しくなっていくであろうことも背景に、現場の省力化や生産性の向上といったニーズが更に高まるものと考えられ、科学技術の多義性を踏まえた新しい技術や着想の発掘が従来にも増して重要になる。
- そうした観点から、研究開発型中小企業やベンチャー企業から積極的に新たな技術の発掘を行ったり、当該技術を今後の調達に反映させる有効なメカニズムのあり方を検討していくことが必要となっており、かかる取組みは結果的に各省庁・機関の装備技術の多様化や費用対効果の向上等にも資するものと考えられる。

→ **以上を踏まえ、関係省庁・機関（防衛装備庁、JAXA、中小企業庁等）とともに、非民生分野における研究開発ニーズの解決のために中小・ベンチャー企業の技術・着想を発掘するための検討を今年度より開始。**

【現状と今後】

- 現在までに、各省庁・機関の研究開発や装備品調達等に係る現状の整理を行いつつ、米国等の関連する取組も参考に、我が国で現実的かつ持続可能な仕組み作りを図っていく上での大まかな課題の抽出と今後の検討の方向性について、意見交換を実施している状況。**
- 来年度より、有識者も入れた検討を開始予定。第5期科学技術基本計画期間中における持続的な仕組みの確立を目標に、ロードマップの策定、各省庁・機関間の連携を含む所要の体制整備等を図る。来年度中、既存のリソースを活用した試行・評価の実施も検討する。**

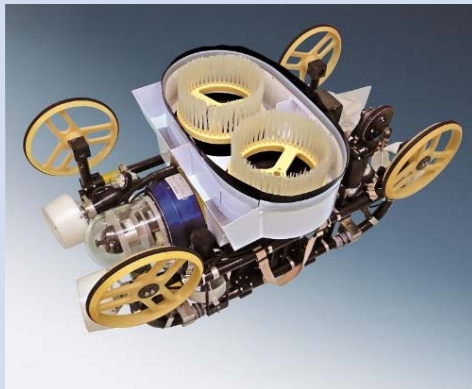
「ベンチャーフレンドリーな政府調達」に係る取組②

【克服すべき主な課題】

- 装備品等の開発プロセスへのオープンイノベーション的手法の導入加速
- 中小・ベンチャー企業に適切な粒度で研究開発テーマを切り出して優れた企業を掘り起こし育成するための体制整備（関係省庁・機関等におけるPM人材の育成・配置等）
- 装備品の調達等における取りまとめ企業（主契約企業）と中小・ベンチャー企業の実効あるマッチング方法の確立 等

【活用事例（参考）】

(株)キュー・アイ



技術開発課題：

緊急船舶等の船底への海洋生物清掃装置の技術開発

概要：

フジツボ等の海洋生物は船底に固着しやすく、船舶に航行性能に悪影響（航行速度や燃費等の低下）を及ぼすため、定期的な船底の清掃が必要。ドックに上げずに水中で簡便な操作、かつ低コストで頻繁な実施を可能とする清掃装置として研究開発。海上保安庁で活用。

スペースリンク(株)



技術開発課題：

宇宙用小型GPS受信機の研究開発

概要：

衛星に搭載されているGPS受信機は高信頼性・高価である一方、民生技術を活用した低価格の受信機では精度面で課題が残る。受信機の精度の向上や小型軽量化、低コスト化に関して研究開発。研究開発で得られた成果は、大手衛星メーカーへの納品実績あり。